

平成 29 年度 神奈川県地域人口研究会 開催概要

目的

県内自治体では、それぞれの地方版人口ビジョンを踏まえ、地方創生の取り組みが進められており、人口動向に着目した政策形成がより一層必要となっています。

そこで、人口動向をどのように分析し、どのような視点で地域における政策を展開するべきかについて、市町村職員と県職員が参加し、研究会を開催しました。

日時 平成 30 年 1 月 25 日（木曜日）14 時から 16 時まで

場 所：神奈川自治会館 305 会議室

出席者：市町村職員、県職員 43 名

資料 1-1 世帯の消滅と空き家の発生

資料 1-2 人口減少社会と空き家問題―世帯の消滅から空き家発生を予測する―
（大江 守之 慶應義塾大学名誉教授）

資料 2 「世代交代地域の分析について」～藤沢市湘南大庭地区を例に～

参考資料 「住宅都市地域における持続可能なコミュニティの在り方の調査研究」（2016 年度藤沢市企画政策課調査）より抜粋
（杉渕 武 藤沢市企画政策課政策研究員）

資料 3 孤立的高齢世帯から捉える高齢世帯の住環境について
（大庭 知子 横須賀市都市政策研究所研究員）

資料 4-1 孤立的高齢世帯をどのように推計するか

資料 4-2 孤立的高齢世帯数算出における不詳の扱いについて
（丸山 洋平 福井県立大学特命講師）

